

所属 交流文化学部		職名 教授	氏名 馮 富榮	学位 教育心理学博士	兼任している研究科 グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科
研究分野 心理学、比較言語			研究分野のキーワード 第2言語学習における母語の影響		
学歴					
職歴					
研究活動					
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
中国語を楽しもう!	共著	2026年04月	朝日出版社	何龍・高飛・馮富榮	共同執筆につき本人担当部分抽出不可能
学術論文					
中国語教育資源のデジタル化の試み：モバイル端末の利便性を活かして	共著	2023年08月	私立大学情報教育協会 2023年度 ICT利用による教育改善研究発表会資料集	馮 富榮・高 飛	130頁～133頁
为实现日本高校汉语教育资源的数字化所做的尝试与探索：初级汉语电子教材的可行性与问题点	共著	2024年06月	International Conference and Workshops on Technology and Chinese Language Teaching Proceedings of the 12th International Conference and Workshops on Technology and Chinese Language Teaching	富榮・杜英起・何龍・高飛	22頁～30頁
关于推进中文教育资源电子化的尝试	共著	2026年03月	愛知淑徳大学交流文化学部 愛知淑徳大学論集－交流文化学部篇－16号	馮富榮・何龍・高飛	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
学会発表					
中国語教育資源のデジタル化の試み：モバイル端末の利便性を活かして	共同発表	2023年08月	2023年度 ICT利用による教育改善研究発表会(オンライン)		
为实现日本高校汉语教育资源的数字化所做的尝试与探索：初级汉语电子教材的可行性与问题点	共同発表	2024年06月	The 12th International Conference and Workshops on Technology and Chinese Language Teaching(オンライン)		
作品・制作等					
その他業績					
学会等における主な活動					
受賞					
2004年11月25日	社団法人 私立大学情報教育協会 奨励賞			研究題目：オリジナルe-Learning中国語教育の試み	
所属学会					
1997年04月～現在	日本中国語学会				
2002年04月～2019年03月	日本語教育学会				
社会活動					
教育活動					
教育実践上の主な業績		年 月 日		概 要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)					
1)授業の工夫；2)宿題提出の仕方の工夫；3)練習問題作成の工夫；4)e-Learning中国語教育の試み。左の工夫によって、授業に関するアンケート調査からは「1)楽しい；2)自然に頭に本文が入る」など		2001年04月～現在		1)毎回単語テストをすることによって、普段の復習を促すように工夫した；2)繰り返し読ませることによって、中国語の表現が自然に身につくように工夫した；3)メディア教材を作成することによって中	

の結果が得られた。5段階評価の15項目の平均は、ここ数年、すべて4.5程度である。教育効果も上がり、学生の質も上がった。詳しくは右の概要を参照		国語学習への興味を持たせ、学習への意欲を高めることができるように工夫した。4)HPを利用して宿題を提出してもらうので、繰り返し練習することが必要である。なぜなら、練習問題がすべて正解しないと、宿題の提出はできないようになっているからである。よって、学習した内容をマスターした学生が増えた。5)HSK試験問題の出題方式に倣って練習問題を作ったので、学生のHSK受験成績が上がった。
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		
5 大学運営		
Ⅴ 資格・免許、特許等		
資格・免許		
特許等		